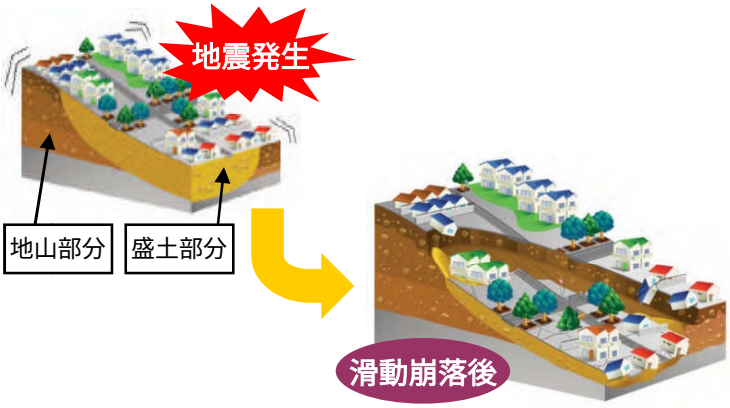
わが家の宅地をめぐる災害　～知っておきましょう～

自然災害によって生じる宅地の被害には、個人や地域の自治会などのグループによる点検を行っても防ぐことが困難なものもあります。このような災害に対応していくために、住民の皆様は、まずは災害の発生原因や関連情報を知ったり、自治体が公表するマップなどを活用することから、災害リスクを理解することが大変重要です。

盛土の滑動崩落

滑動崩落とは、造成した大規模な盛土の全体が地震時に滑る現象をいいます。平成7年の兵庫県南部地震、平成16年の新潟県中越地震などの大地震時において多く発生し、住宅や道路、ライフラインのみならず、周辺にも多くの被害を及ぼしました。

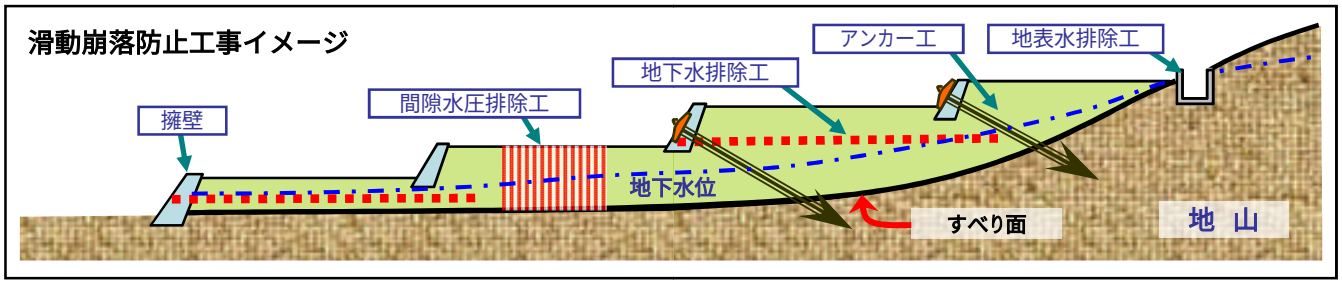


滑動崩落による被害状況（兵庫県南部地震）

滑動崩落による被害状況（新潟県中越地震）

大規模な盛土は、外見上判断が困難な場合が多いため、自治体によっては、大規模な盛土の分布状況を把握するための調査や分布マップなどの公表を行い、さらに個々の盛土の安定性についての詳細調査などを実施しています。

滑動崩落を防止するためには、原因の一つである地下水の水抜きを行ったり、杭やアンカーを打って地盤を補強するなどの方法があります。これらの防止工事は、盛土内の住民の皆様が連携し合意形成を図りつつ行う必要があります。防止工事で一定の条件を満たすものについては自治体が費用の一部を支援する制度があります。



詳しくは国土交通省都市・地域整備局ホームページまで　　http://www.mlit.go.jp/crd/web/jigyo/jigyo.htm